

## 会 議 録

- 1 会議名  
第5回阿賀野市地域福祉計画策定委員会
  
- 2 開催日時  
令和2年2月6日（木） 午前9時30分から午前10時30分まで
  
- 3 開催場所  
水原総合体育館 ミーティングルーム
  
- 4 出席者（傍聴者を除く。）の氏名（敬称略）
  - ・委員：石塚貴之、石山新伍、佐久間榮一、高橋義衛、田代健一、中村満、  
長谷川信子、八木美代子、小池貴之、米山和朗、菅井真由美、山崎善哉  
（14人中12人出席）
  - ・事務局：保科課長補佐、牧野福祉企画係長、阿賀野市社会福祉協議会涌井主査、  
丸山主事（計4人）
  
- 5 議題（公開・非公開の別）
  - (1) パブリックコメント結果報告（公開）
  - (2) 阿賀野市地域福祉計画・阿賀野市地域福祉活動計画（案）について（公開）
  - (3) その他（公開）
  
- 6 非公開の理由  
なし
  
- 7 傍聴者の数  
0人
  
- 8 発言の内容
  - (1) 開会 保科社会福祉課長補佐
  - (2) 委員長あいさつ  
中村委員長：あいさつ  
司会交代
  - (3) 議題

## 議題（１）パブリックコメント結果報告

中村委員長：次第に沿ってすすめてまいります。

議題（１）パブリックコメント結果報告について事務局から説明をお願いします。

事務局：パブリックコメントの結果について報告する。

中村委員長：事務局から「パブリックコメントに対して意見がなかった」という報告がありました。

委員の皆さんから質問などありますか。よろしいでしょうか。

【 はいの声 】

## 議題（２）阿賀野市地域福祉計画・阿賀野市地域福祉活動計画（案）について

中村委員長：では、次の議題（２）地域福祉計画・地域福祉活動計画（案）について、事務局から説明をお願いします。

事務局：前回の策定委員会で委員の皆さまからいただいたご意見と、あらためて内容の確認をし、追加・修正・訂正した箇所につきまして、事前にお配りした修正一覧表、それから本日お配りした追加資料のように修正したところがございます。本日は、そちらを中心にご説明、ご報告をさせていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。事前配布した、修正一覧表及び追加修正一覧表を基に説明する。

中村委員長：事務局からの説明が終わりました。

前回の委員会で出た修正箇所に対し「このように修正しました」ということ、また指標を１枚にまとめたこと、また追加の修正の説明と、皆さまにお諮りしたいということで協議事項２箇所について、これら全体についてご意見ご質問等ございますか。

佐久間委員：事務局の方で丁寧に修正、文言の訂正がありましたけれど、私の方から、５９ページ下から１０行目、ここに生活支援協議会となっているが、生活支援協議体ですので「会」を「体」に修正はどうでしょうか。

事務局：かしこまりました。

佐久間委員：もう１点文言ですが、冒頭に住民同士の「同士」がひらがなに変わったのは意味の違いでしょうか。

４３ページ（５）①「サロンボランティア同士」の「同士」の意味合いはどうだろう、ひらがなでいいと思うんだけど、漢字でいいでしょうか。

事務局：皆さまに計画を送付してから、再度確認した時に漢字になっていたの

を見つけましたので、本文については修正いたしました。

佐久間委員：どちらでもいいです。

障害の「害」がひらがなになったいきさつもありますので。

高橋委員：漢字とひらがなでは意味が違い、漢字の「同士」は同じ志を持つ人、「住民どうし」はもっと広い範囲なので少し違います。

中村委員長：つながりとか、そういうような広い意味ということですね。

高橋委員：そうです、広いという意味だと思います。

事務局：個人的な意見になってしまいますが、計画を読んだ時に「住民どうし」や「ボランティア同士」など色んな「どうし」があったのですが、漢字よりもひらがなの方が、柔らかく感じたということが率直な印象であり、どちらがいいか考えた時に、ひらがなの方がいいのではと思います。大変申し訳ありません個人的な印象から統一しました。

石山委員：ひらがなが一番無難でいいです。漢字にすると一人ひとり解釈が違いますから、同じ「士」でもいっぱいあって文字化けするのでひらがなが一番いいです。

中村委員長：高橋委員から広い意味であれば、ひらがなの方がというご意見もありました。どちらかというひらがなの方がいいのかなという感じもしないでもないようですが。

石山委員：大賛成。

中村委員長：ひらがなの方でお願いします。

事務局：わかりました。

中村委員長：佐久間委員の言われていた59ページの「生活支援協議会」は「生活支援協議体」に修正をお願いします。

その他にございますか。よろしいですか。

【 はいの声 】

中村委員長：それでは、先ほど事務局から協議に諮っていただきたいということで説明がありました、31ページ③地区・団体活動の促進「各種団体の活動」の課題の4点目を削除したいという話と、44ページ(2)⑥と(3)②の「補助金等による経済的な支援を行います。」というところを「包括的な支援に取り組みます。」に修正したいというこの2箇所については、事務局からの説明のとおり承認ということによろしいでしょうか。

【 はいの声 】

中村委員長：事務局の説明のとおり修正したいと思います。

その他ご意見がなければ、この計画(案)を承認ということによろしいでしょうか。

【 はいの声 】

中村委員長：ありがとうございます。

今ほど、修正された内容の承認をいただきましたので、本日提出された計画を「第2期阿賀野市地域福祉計画・地域福祉活動計画」として承認したということになります。今後は事務局で製本作業をすすめていただき配布という形になると思いますが、そのような流れですすすめていただきたいと思います。

議題（3）その他

次に、（3）その他になりますが、事務局から何かあればお願いします。

事務局：委員の皆さまには、平成30年10月3日第1回目の委員会を皮切りに本日の5回目の委員会までに1年半にわたりまして、お忙しいなかご出席いただき大変ありがとうございます。また、貴重なご意見をいただき本当にありがとうございました。皆さまのおかげで無事計画を策定することができました。大変感謝しております。今後につきましては、印刷製本の作業にとりかかり、3月中に皆さまのお手元にお配りをさせていただきたいと思っております。併せて、3月の議会に報告をさせていただきたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。

事務局から以上となります。

中村委員長：5回の委員会も皆さまのご協力のおかげでスムーズに進めることができました。3月には印刷された計画が皆さまの手元に届くかと思いますが、中身を確認していただいて5回にわたる委員会で作成したんだと実感していただければありがたいと思います。長々のご協力ありがとうございました。

事務局：中村委員長どうもありがとうございました。本日の策定委員会を終了させていただきます。

9 問い合わせ先

社会福祉課福祉企画係 TEL：0250-62-2510（内線 2140）

E-mail：[shakaifukushi@city.agano.niigata.jp](mailto:shakaifukushi@city.agano.niigata.jp)